

# 将来の五輪種目目指す

# 空道



今から始めれば次の次の五輪に出場できる。そんな夢が実現しそうな競技がある。空手と柔道を組み合わせながら安全にも配慮したという総合競技「空道」(くうどう)だ。先ごろ、第2の五輪と目される「ワールドゲームズ(WG)」の代表団が来日し、空道の正式種目への採用を検討するため都内でデモンストレーションマッチを視察。WGの先にある五輪の正式種目化に向けて第一歩を踏み出した形だが、一体、どんな競技なのか?

(高橋優太)

## 空手と柔道融合した防具付き総合格闘技



**オリジナル防具**  
4月19日、東京・永田町の衆議院第二議員会館柔道場。畳の上では白と青の空手着を身にまとった選手が対峙(たいじ)していた。顔面には安全性を考慮したオリジナル公式防具NHG空(ネオヘッドギア・クワン)、手には拳サポーター(フェイス・ガード)が装着されている。国際空道連盟会長を務める鳩山邦夫衆院議員らの後押しで開催されたWG代表団へのデモンストレーションマッチだ。試合が開始されると、両選手は顔面やボディに強烈な打撃が交錯したデモンストレーションマッチ

**WG採用12年**  
空道はすでに51カ国以上に普及し、WGの参加条件をクリア。来年のWGはコロンビア・カリで開催されるが、昨年2月に同国の実行委員会からWG参加の要請があったという。

今年8日付で、JWG A(日本ワールドゲームズ協会)から入会を承認されたものの、WGに採用されるためには、スポーツアコード(国際競技連盟連合)、アンチドーピング委員会、スポーツ仲裁裁判所などへの加盟

## パンチ&キックあり!投げ技&寝技あり!でも安全面はバッチリ

**元極真空手全日本王者の東さんが81年2月に仙台市で創設した「大道塾」が確立した、空手と柔道を組み合わせ、着衣・防具の総合格闘技。東さんは国際・全日本空道連盟理事長および大道塾塾長。顔面攻撃を含めた突き、蹴り、ヒジ打ち、ヒザ蹴り、頭突き、金的攻撃、投げ、関節・絞め技ができる。試合時間は3分間。寝技は30秒間を2回までできる。勝敗は、打撃技および絞め・関節技での一本勝ちがポイントによる判定で決まる。多くの格闘技で階級は体重別だが、空道では身長(㎝)＋体重(㎏)の「体力(身体)指数」で分かれているのが大きな特徴で、軽量級(230未満)、中量級(230以上240未満)、軽重量級(240以上250未満)、重量級(250以上260未満)、超重量級(260以上)の5階級。**



スキを見て寝技に持ち込むのも空道のテクニックのひとつ

**来年のWG被選出も**  
では、そんな空道とは、どんな競技なのか? 空道を創始した武道家の東孝さん(82)は「簡単に言うと、柔道と空手を合わせた総合格闘技」と説明。空手家だった東さんは「体格の良い外国人と対等に戦うには、顔面の打撃がないときついし、投げや寝技があれば倒せる可能性が高まると思い始めた」という。また安全性への配慮もされているのが特徴だ。01年の第1回世界大会開催を機に競技名「空道」を名乗った。

「空道はすべてを含んでひとつにこだわらない」という意味がある深い文字。競技の技術体系そのものを表し「打撃、寝技にこだわらない柔軟性を持つ」とを示す。外国人選手には「オープンマインド」と説明している。空道にしてから二気に外国人選手が増えた」と東さん。

第1回世界大会は23カ国の参加だったが、09年開催の第3回世界大会には57カ国が参加。道場生は日本が約1万人、最も盛んなロシアが約3万人など世界で約8万人を抱える。競技の理念として掲げるのは「社会体育」の概念だ。

「柔道や剣道のように社会に根付き、強くなる過程でつくった精神と肉体で社会に貢献すること」が目的。ただ強さを求めるだけではない。だから

## 09年世界大会は57カ国が参加 日本にも1万人の道場生

**魅力と安全性を強調**  
国際空道連盟会長鳩山邦夫氏  
国際空道連盟会長の鳩山衆院議員は4月のデモで「私たちは空道をいすれオリンピックの種目にした」と考えております」と力説。今回本紙に寄せたコメントで「すくなく迫力のある競技で、鍛錬を積めば精神的にも鍛えられること空道の魅力の説明、顔面も安全で、ボクシングのようにグローブで殴り合う競技ではないので、脳へのダメージも抑えられる」と安全性が高いことも強調した。



ただではない。だから、サラリーマンなどの社会人が仕事をしながら大会に参加することは非常に大きな意味がある」と競技人口の拡大をみる。防具付きという点もあり、今から五輪を目指そうという人が出てくるかもしれない。

13日には階級別の全日本大会が空道発祥の地・仙台市で開催される。東さんらは空道の公式イメージソングを制作するなどPRに力を入れており、今後、注目を浴びる。

視察後にあいさつをするIWGAのロン・フローリック会長。その右から小野清子日本ワールドゲームズ協会会長、国際空道連盟会長の鳩山邦夫衆院議員、東さん=東京・永田町の衆議院第二議員会館で

**ワールドゲームズ**  
国際ワールドゲームズ協会(IWGA)主催、国際オリンピック委員会(IOC)後援で4年に1回、夏季五輪の翌年には▽国際スポーツ団体連合IWGA加盟競技▽五輪と採用されていない▽世界の4大陸40カ国以上に協会がある▽3回以上の世界大会・選手権などが開催されている。これまでに採用されたパドミントン、トライアスロン、テコンドーなどが五輪種目に昇格した。